



各地区で敬老会開催

9/15日 10/13日
10/14日

いつまでも、
元気で、楽しく、自分らしく

9月16日の敬老の日を中心に、町内各地区で敬老会が開催されました。

9月15日、二反田区集会所で行われた二反田区敬老会では、各組組長さんたちの「おもてなし」で、参加者はおいしい食事を楽しみました。

10月13日、土師7区の敬老会は土師7区集会所で行われました。カラオケで美声を披露した澤田久夫さんが「これからもみなさんと一緒に長生きしたいと思います」と挨拶すると、参加者から大きな拍手が贈られました。カラオケの後に行われたパターゴルフ大会では、なかなか穴に入らず、「惜しい」「ちょっと力が強いばい」「元気がいいき」と声援が飛び交いました。

10月14日、弥栄区公民館で行われた弥栄区の敬老会では、参加者が自ら詩吟や舞踏、カラオケなどを披露し、会場は拍手に包まれました。当日は白藤の苑からも多くの人に参加し、地域の人との交流に笑顔が溢れました。

▶二反田区敬老会の
のんびり過ごしました。



◀土師七区敬老会。
ホールインワンに拍手！



▶弥栄区敬老会。
芸達者たちが技を披露。

「生まれてきてくれてありがとう」
～大切なお守り～

9/20 金

桂川町教育シンポジウム

桂川町住民センターにて、「第18回桂川町教育シンポジウム」が開催されました。

今年は飯塚少年サポートセンター係長で少年育成指導官の安永智美さんを講師に迎え、講演が行われました。自身が担当する非行少年の事例や親としての子どもとの接し方など、わかりやすい語り口に来場者は聞き入っていました。



▲「非行少年の『根っこ』にある不安やさみしさを解決しないと、非行を繰り返します」と訴える安永先生。

田植えから稲刈りまでを通して、
食について学びました

9/16 月

桂川町子ども会 稲刈り体験

桂川町子ども会指導者連絡協議会の稲刈り体験が行われ、22人の小学生が参加しました。食について学ぶことを目的に毎年行われています。

収穫後、刈り取った稲が食卓に並ぶまでの過程について説明を聞き、実際にご飯を食べるまでには様々な人の苦勞が詰まっているということ学んだ一日となりました。



▲頑張って刈り取った稲は、精米した後、子どもたちがそれぞれ持ち帰りました。